寛永十七 六 今良次 塩見

風告秋 当座

まのらくはすりやさえぬるし

ゆきのまつきて はらとえてもそ

かみちをえ 猶ゆきやまの吹

おもはい吹る風のをとも 風も

秋のそらかと 西にすゝみし